

福岡県イラン情勢緊迫化による 原油高騰・供給確保対策連絡会議資料

令和8年4月24日
商工部

1 県内中小企業への相談窓口

中東情勢の緊迫化による原油価格高騰等の影響を受ける県内中小企業を支援するため、関係機関と連携し、「特別相談窓口」を設置。

○ 設置年月日 令和8年3月17日

○ 受付時間 平日9時～17時

○ 設置場所

<資金繰り支援、経営全般に関すること>

【県】中小企業経営支援課、中小企業振興事務所（福岡、久留米、北九州、飯塚）

【関係機関】福岡県信用保証協会、福岡県中小企業振興センター、各商工会議所、各商工会、
福岡県商工会議所連合会、福岡県商工会連合会、福岡県中小企業団体中央会

<海外展開に関すること>

グローバルコネクト福岡（スタートアップ推進課）

1 - 2 相談実績 (4月22日現在)

< 資金繰り支援、経営全般に関する事 > 件数 9件

【3月】 卸売業・小売業

- ・原材料高騰分を価格転嫁出来ておらず、原油高が長期化すれば経営状態がかなり厳しくなると見込まれる。事前にどの様な融資制度があるのか教えて欲しい。(塗料等販売業)
- ・燃料が高騰すると配送料含め値上げしないと経営に支障が出る。どの様な支援メニューがあるのか教えて欲しい。(海産物卸業)

【4月】 製造業

- ・今後、原材料費の上昇と原材料の発注制限の恐れがあり、融資について相談したい。(梱包資材・緩衝材加工制作)
- ・シンナーの入手が困難となった取引先からの注文がキャンセルとなったため、運転資金について相談したい。(業務用電気機器製造)

建設業

- ・アスベスト飛散防止用の養生シートや養生テープなどの入手が滞っている。(建設業)

< 海外展開に関する事 > 件数 0件

1 - 3 参考

○ 商工会議所、商工会、中央会等からの報告事例

- ・製造業など幅広い業種において、製造や輸送に使用する燃料費等の高騰が長期化すれば、経営に支障が生じる。
- ・中東情勢の影響により今後のガソリンの仕入れが不透明であるため在庫を増やす必要があり、運転資金について相談したい。
- ・包材の値上げの連絡があった。個包装は特注のものもあり応じるほかないが、今後経営が厳しくなる。価格転嫁を検討する必要がある。

○ 県制度融資「緊急経済対策資金」

融資対象	① セーフティネット保証5号認定者 ② 原材料価格等の高騰等の影響で経営の安定に支障が生じている者 等
資金用途	運転資金
限度額	1億円以内
融資金利	1.3%
保証料率	① 0.7% ② 0.45%~1.62%
融資期間	10年以内（据置2年以内）
申込先	商工会議所、商工会、指定金融機関

2 主な産業への影響（ヒアリング内容）

<自動車メーカー>

- ・現時点で減産の計画なし

<サプライヤー>

- ・現時点で大きな影響はない。
- ・原材料（樹脂・ナフサ）について、仕入れ先からの値上げの話がでており、今後影響がでてくる可能性がある。

<トラック業界>

- ・インタンク（敷地内スタンド）運用しているが、イラン情勢緊迫後の燃料購入については、1回の購入量や購入回数が制限されている。
- ・インタンクより高価格なガソリンスタンドでの燃料供給では、経営に影響が出る。